

豐大 報館

昭和 52 年 4 月 25 日 発行

全世帶配布

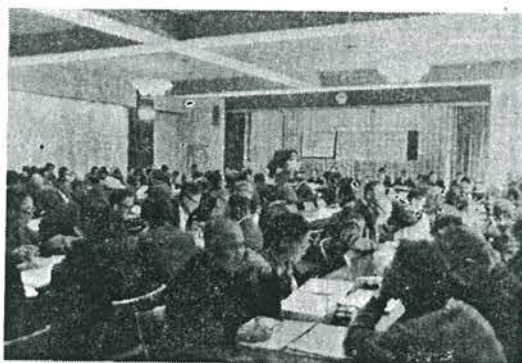
編 集 館 報 大 豊 編 集 委 員 会
 発 行 大 豊 町 中 央 公 民 館
 印 刷 高 知 印 刷 株 式 会 社

懸案の2農協（大東豊永）合併

農民の期待をになって



契約書に調印する吉川茂行大豊町農協組合長（左）と吉川正一郎東豊永農協組合長（右）、中央は立会の門田町長



合併の総会（大豊町農協）

本台併は大豊町農協の定款変更による合併で、大田口、西豊永、立川、東豊永、西峠の五支所を有し、理事一九名、監事四名、職員五〇名、総代の定数三五〇名、組合員数一、九三〇名という県下でも組織上では中クラス程度の農協となつた。町民、とりわけ組合員

四月一日から業務開始

大豊町農業協同組合合併研究審議会（松岡春美会長以下二十名）は、昭和五十年七月以来、町の委嘱を受け、町内一農協の実現を基本構想に合併についての研究審議を進めてきた。

町内三農協（大豊、東豊永、天吉）のうち時期尚早の天坪農協を除いて、大豊、東豊永の両農協合併が本決まりとなり、去る二月十二日吉川茂行組合長（大豊町農協）吉川正一郎組合長（東豊永農協）の両者間において、門田町長ら町執行部立会のもとに合併予備契約書に調印、同月二十六日両農協それぞれの総会で合併議案が承認され、四月二日「大豊町農業協同組合」として発足した。

の農業経営を行う農事組
合法人並びに農業の経営
(これと合わせ行う林業の
経営を含む)及びこれに附
帯する事業のみを行うその
他の法人で、その事務所又
は経営にかかる土地がこの

を有する農民が主たる構成員又は出資者となっている団体である、この組合の施設を利用することが適當であると認められるもの、以上が組合員の資格要件。東豊永農協の欠損金明細と処理方法

一、欠損金 ①不健全資産三千一五二千②遊休資産九一五万八千③繰越欠損金四〇八万四千④土地

簿価三八〇万七千円⑤引当金不足三一万四千円⑥決算基準日以降の欠損見込額三十九万五千円、以上欠損合計額五千七千五百円。
 二、処理方法①役員負担額五〇〇万円（合併日まで）に処理）②所有地無償譲渡三七五万円（倉庫敷地六十坪と学校跡地約九反歩を合併日までに東豊農協が大豊町から無償払い下げを受

け資産として計上③農協所有地買収（宅地二九八八坪）二千八十六万円④町よりの助成金二千一十四万円で合計五千七千五百円、③④の額の償還期限は七年）合併に至るまでの経過
 50年11月6日①合併に対する各農協の動向と今後の促進方法について、小委員会を設置して各農協の財務内容を、県の検査結果を検討。

51年7月6日「大豊町農協は合併賛成、東豊永農協は基本的にには賛成する、但し要望が満たされることを前提とする。天坪農協は役員に諮って合併の可否をきめて報告する。」

8月10日「財務内容の検討合併の条件整備等のため8月18日に小委員会が大豊永協及び東豊永農協へ出向することを決定（天坪農協は

新農業委員決まる

この組合の有する農民がとなつてゐる団体で、協同組織のもに当該構成員の共同利益を増進することを目的とする。その他

去る三月二十七日執行の大豊町農業委員会委員の選挙は、三月二十一日午後五時立候補をしめ切つたが、届出のあつた者が定員十五名を超えないため、農業委員会等に関する法律第十一条において、準用する公職選挙法第百条第一項の規定によつて投票は行わないこととなつた。

団体推せん委員八名を加へて二十三名の新しい農業委員の顔ぶれが決つた。組員は四月十六日に開かれた会長に田辺稯氏、会長代に都築弘身氏がそれぞれ出された。本町の農業問題とどのように取り組むか、農民の農業委員に寄せる期待は大きい。委員の顔ぶれは次の通り。

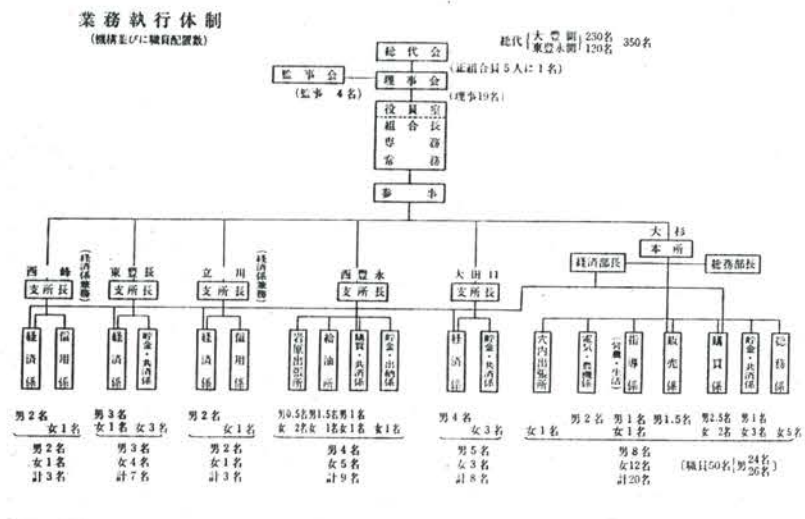
中修費44新(大砂子) 白石 協常務理事、小委員等と、同
喜平57新(施谷) 松本重則 事項10項目について合意に
76新(西峰) 小笠原茂樹53 達す。東豊永農協については
新(岩原) 桑名豊茂60現 欠損金のうち役員が負担
(蛇ヶ内) 上村正邦48新 し得る額を早期に決定する
(桃原) 近藤正幸54現(川井) よう要望。

笹岡孝一28現(西峰) 西岡 11月22日、小委員会と東豊
清盛71現(角茂谷) 藤丸時 永農協全役員との協議、欠
良51新(穴内) 小松正明41 損金五〇〇万円を役員が
新(西峰) 小笠原久盛70現 負担することを決定。

(立川上名) 西岡宗茂39現 11月17日、小委員会、基

この組合の
地区に住所
の十五名が
当選、議会
及び鎌倉清
繁59現（
立川下名）

(北川) 小川寿男58新(小
川) 1月2日、小委員会、去
2月8日、小委員会及び審
議事項の協議及び再確認。



農業者組合 組合準備契約書案、
 議案、合併準備契約書案、
 1959（南大王）都築弘生
 一郎（中屋）小笠原良正 63
 （寺内）小笠原重典 48（日
 浦）岡林盛喜 71（戸手野）
 農業共済組合 上村周一郎
 53（怒田）大豊町農協 山口
 辺穂 77（立川上名）天坪農
 協 小笠原武揚 58（北川）
 以上二十三名委員の平均
 年令五十六才。



農業者組合 合併準備契約書案、
 議案、合併準備契約書案、
 1952（南大王）都築弘生
 一郎（中屋）小笠原良正 63
 （寺内）小笠原重典 48（日
 浦）岡林盛喜 71（戸手野）
 農業共済組合 上村周一郎
 53（怒田）大豊町農協 山口
 辺穂 77（立川上名）天坪農
 協 小笠原武揚 58（北川）
 以上二十三名委員の平均
 年令五十六才。

2月12日合併準備契約書
 調印。
 2月26日両農協それぞれの
 總會において合併議案承
 認。
 4月1日合併大豊町農協発
 足
 業務執行体制 組合長理事
 吉川茂行、専務理事秋山
 勉、常務理事吉川正一郎、
 経済部長堤昭利、支所長大
 石崇（大田口）美濃明富
 （西豊永）桑名佳孝（立
 川）原康雄（東豊永 平石
 秀邦（西峠）
 尚、参事、専務部長未定

アメリカ旅行記

(2)

北村幸美

八月八日(日曜日) 午前八時半起床、今日は正午まで自由時間だ。部屋で手紙を書く。日本はいい夜だ、みんなもう寝たのだから、お昼はマクドナルドへ行った。日本でも有名な店だ、おなかはいっぱい。いのでミルクだけで済ませる。雨が降っていたが、カッパを着て美術館と博物館を案内してもらおう。ゴヤやスペインの画家の絵が多かった。博物館は古いコインやメダルがたくさん置いてあった。一度ホテルに帰り、軽食を食べてから劇場へ行く。高瀬ホールより少し広い。その後も五分間の休憩を言ってくれるのでわり易い。Radio Music Hallという所

八月九日(月曜日) 午前七時半起床、今日はボストンに行く日だ。いよいよ民泊である。すぐ心細い成せばなる成さねばならぬ何事も、何とかなるのだ。午前十一時半頃、迎える車が来て出発だ。高速道路を走って行く途中、レストランに寄って昼食をとる。その後も五分間の休憩を言ってくれるのでわり易い。Radio Music Hallという所

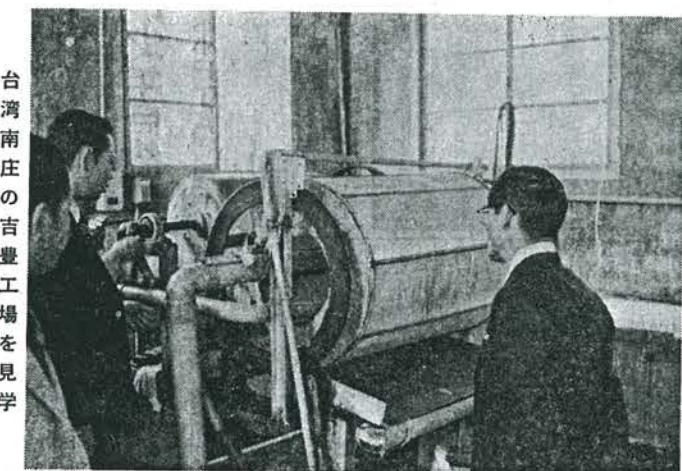
八月十日(火曜日) 午前八時半起床、十二時半朝食と昼食をいっしょに食べる。それから町へ出かける。ボストンにあるトムの家と私



ボストンにあるトムの家と私

台湾を旅して 楮草の行方をさぐる(上)

大豊町農産物売買商業共同組合長 大 利 喜 代 志



台湾南庄の吉豊工場を見学

年ごとに減少してゆく楮草の生産量は、全国の必要量(一七五、二五〇(四十万七千貫)に対し、一五〇〇〇(四十万貫)と多量の不足をきたし、昭和五十二年で少なくとも三七五

ト(十萬貫)の不足が見込まれている。全国手廻(すき)業界では、原料の大半を生産してきた本県の楮草問題を深刻に受けとめているようである。われわれ製紙原料商業組合では、過去の各種会合で討議を重ねてきたが、楮草の減少する大きな原因は、単に労力不足のみではなく、その価格があまり

お料理 ガイド

豆腐料理三種 豆腐は植物性蛋白質として栄養の豊富で消化のよい調理の多様な食品の一つです。 ☆揚げ豆腐の野菜あんかけ 材料(4人分) 豆腐 2丁 片栗粉 適宜 人参(せん切り) 50g ①豆腐は水けをきり1丁を

②だし汁は根をとり熱湯でさつとゆでる。 ③ねぎは長さ5cmに切る。 ④鍋で油を熱し、しんなりするまで人参をいため、肉、しいたけ、ねぎ、もやしを順にいためる。aを加えて煮たてグリーンピースと水と片栗粉を加える。 ⑤うの花をあえる。 ⑥うの花はすり鉢ですり、鍋に入れて塩、砂糖、だしを合わせたものを少しづつ入れながら、から炒りをする。

納税(町税)は便利な 預金口座で 振替納税とは、電話やNHKの受信料の払込と同一ように、あなたが預金口座へは金融機関の名称など

この制度を利用されると納税のためお出かけになる必要もありませんし、納税通知書を失ったり、ついさうっかり納税を忘れたりということもありませんので、ぜひご利用下さい。 ①取り扱いは金融機関は大豊町農協(本所、各支所)高知相互銀行大杉支店及び豊永支店。 ②取り扱いは預金は普通預金、当座預金、納税準備預金です。 ③振替日は納税の納期の日(二十日頃)から末日までで領収書は最終納期の払込みの後、係から皆さんにお届けします。 ④お申込みは、役場税務係又は各支所、各取扱金融機関で「口座振替依頼書」を受け取って、お取扱の金融機関で承諾していただき、納税通知書と共に税務係又は各支所に提出して下さい。

児童生徒の健全な成長は学校教育だけでは達成されるものではなく、各種協力団体と連携し、家庭、社会のそれぞれの分野において役割を十分に果たしてこそ達成されるものである。日本PTA全国協議会のスローガンに ①心豊かな子供の成長と しあわせを実現しよう ②よい父母、よい教師とな れるための学習しよう ③PTA活動や実践に積極 的に参加しよう ④より よい環境の改善に努めよう

(三から)